

カトリック名古屋教区は来年2022年2月18日、使徒座知牧区として設立されて100周年を迎える。第4回目の最終回は「井上秀齋と歴代名古屋教区長」を見てゆきます。この名古屋教区の過去の歩みは、名古屋教区殉教者顕彰委員会・編集／宣教司牧評議会・発行『あかしする信仰―東海・北陸のクリシタン史跡巡礼』(2012年)より「第3部井上秀齋と歴代名古屋教区長」(68〜75ページ)を転載して紹介します。

名古屋教区の100年「あかしする信仰」に見る

井上秀齋と歴代名古屋教区長

ここではキリスト開教以後の名古屋教区の歴史を、現在の名古屋教区の礎を築いた井上秀齋と、歴代名古屋教区長の略歴を通して紹介する。

伝道士・井上秀齋(1854〜1942年)



伝道士 井上秀齋
明治の肖像

井上秀齋は、1854年(嘉永7)岐阜県本巣郡席田(むしろだ)村字春近(現、本巣市春近)に、蘭方医井上齡碩(れいせき)の長男として生れた。1882年(明治15)には待祭の位になった。そのまゝ進めば東京教区初(7)から1872年(明治5)まで寺子屋(門弟数二十名開設していた(系貫町史)。井上秀齋は1875年(明治8)、英語を学ぶため上京し、フランス人宣教師経営のマリン学校に入学した。同年8月、ドルワール・ド・レゼー神父から受洗し、カトリック司祭を志し神学生になった。1878年(明治11)7月、夏休みに岐阜市の自宅に帰省する途中、名古屋市本町一丁目にあつた銭屋という旅館に一泊した。そのとき、番頭から、数年前、広小路の獄屋や西本願寺別院の女人講堂内に収容されていた、浦上キリシ

を教会に改造。主税町教会に移り住んだテュルバン神父は、しばらくして、岐阜教会以外のすべての講義所を閉鎖し、「啓蒙小学校」など主税町教会での事業の確立をはかった。しかし、伝道士秀齋は、信者の便宜を考慮して、それに強く反対した。岐阜教会が廃止されると、秀齋は伝道士の職を完全に辞し、父より受け継いだ医業に専心した。1887年(明治20)以来岐阜県本巣郡席田村会議員、翌年から席田村避病舎主治医となつた。1889年(明治22)には本巣郡医師会副議長に当選し、医師として種々の重要な地位を歴任した。秀齋について青山神父は次のように述べている。「その後のカトリック教会の伝道方針の変更や日本社会の変化により、このような開拓伝道は抑圧されたが、秀齋はその苦しみ堪えて、昭和17年の帰天まで教会に忠実に留まつた」(青山玄「クリシタン時代と明治前期における美濃尾張伝道の性格」)。

初代教区長(知牧区長) ヨゼフ・ライネルス(1874〜1945年)



ヨゼフ・ライネルス
神言会/1922〜1941年

1874年(明治7)3月20日にドイツのメンヘンクラトバハ市に近いノイヴェルク村に生まれ、24歳で司祭叙階を受けた。この後1907年(明治40)にドイツのボン大学において哲学博士の学位を取得する。このわずかに二ヶ月後にアーノルド・ヤンセンが設立したカトリック神言修道会(神言会)に入会した。1909年(明治4)来初代知牧区長として就任した。1889年(明治22)には本巣郡医師会副議長に当選し、医師として種々の重要な地位を歴任した。秀齋について青山神父は次のように述べている。「その後のカトリック教会の伝道方針の変更や日本社会の変化により、このような開拓伝道は抑圧されたが、秀齋はその苦しみ堪えて、昭和17年の帰天まで教会に忠実に留まつた」(青山玄「クリシタン時代と明治前期における美濃尾張伝道の性格」)。

第二代教区長・ペトロ松岡孫四郎(1887〜1980年)



ペトロ松岡孫四郎
1941〜1969年

1887年(明治20)3月20日、長崎市三原町の旧信者の家庭に生まれた。1867年(慶応3)7月から翌、明治1年の迫害に祖父母、両親(咲太郎とデン)、乳飲み子の源三郎も他の浦上信徒と共に流罪にされている。四男である彼は、迫害のため島根県津和野の「三尺半」で死去した祖父の名を取って孫四郎と付けられた。1901年(明治34)、当時長崎市大浦にあつた公教神学校に入り、1918年(大正7)2月20日、コンバス長崎司教によって司祭に叙階された。同年3月、長崎港外伊王島の馬込教会主任となった。1938年(昭和13年)50歳の時、出生地である浦上教会の主任に迎えられた。3年後の1941年(昭和16)3月、ライネルス神父の名古屋知牧区長退任に伴い、名古屋教区及び新潟知牧区の使徒座任命管理者に就任。1945年(昭和20)からは二つの使徒座知牧区長を兼任した。1953年(昭和28)新潟知牧区長を辞任し、名古屋知牧区長となった。1962年(昭和37)名古屋の中心部に筋コンク

第三代名古屋教区長アロイジオ 相馬信夫(1916〜1997年)



アロイジオ相馬信夫
1969〜1993年

1916年(大正5)6月21日、相馬又二郎と鈴子の三男として東京で生まれた。1921年(大正10)東京教区神田教会で受洗し、1942年(昭和17)応京帝国大学理学部天文学科、同大学院に学ぶ。1942年(昭和17)応京帝国大学理学部天文学科、同大学院に学ぶ。1942年(昭和17)応京帝国大学理学部天文学科、同大学院に学ぶ。1942年(昭和17)応京帝国大学理学部天文学科、同大学院に学ぶ。

第四代名古屋教区長アウグスチノ 野村純一(1937年〜)



アウグスチノ野村純一
1993〜2015年

1937年(昭和12)11月20日、野村家の長男として高知市で生まれた。1949年(昭和24)年主税町教会で受洗。1956年(昭和31)東京カトリック神学院、上智大学文学部哲学科人学。1962年(昭和37)3月上智大学文学部哲学科修士課程修了。同年ローマ・プロバガンダ神学院入学。1964年(昭和39)12月19日ローマ・プロバガンダ神学院聖堂で司祭叙階。1967年6月教皇庁立ローマ・ウルバノ大

リート・ゴシック様式の大聖堂(現在の名古屋司教座聖堂・布池教会)と教区長館並びに小神学校(現在の名古屋教区センター)を新築した。同年4月16日名古屋教区が司教区に昇格されたに伴い、初代名古屋司教として叙階された。第二ヴァチカン公会議にも第二会期から出席し、古屋教区長を退任した。また教区長として、教区における宣教司牧の充実を図るために聖心布教会、スカボロ外国宣教会、幼き聖マリア修道会(聖カピタニオ高校)、聖マリアの無原罪教育宣教師として叙階された。教区長としての任務のかたわら、教区内の社会福祉事業や日雇い労働者炊き出し支援活動を強力に推進した。対外的にはカトリック正義と平和担当司教・会長として、韓国の詩人金芝河氏に対する死刑阻止活動を展開。また、1989年(平成元)8月国連非植民地化特別委員会で東チモール独立を訴えた。1991年(平成3)湾岸戦争の際には自衛隊機の派遣に反対し、民間機をチャーターし、避難民を移送した。1993年(平成5)相馬信夫司教は名古屋教区長を退任した。

信夫司教の教区長退任に伴い、1993年(平成5)7月4日名古屋教区司教として叙階された。教区長としての任務のかたわら、教区内の社会福祉法人理事長、学校法人理事、さらに公益財団法人世界宗教者平和会議日本委員会評議員などを兼職している。文獻(東海・北陸のクリシタン史跡巡礼「あかしする信仰」より転載)完。

第6回カトリック文庫講座
「浦上キリシタン、高木仙衛門のこと
～明治政府は、なぜキリシタン禁制高札を
撤去したか～」

日時 11月20日(土) 13:30～15:00
場所 南山大学 R棟6F (R63教室)
講師 カトリック援助修道会会員・上智大学グ
リーフケアー研究所名誉所長 高木慶子氏
入場無料
申込方法 締切11月14日(日)。図書館 Web ページ
より申込 <http://office.nanzan-u.ac.jp/library/>
fax 052-833-6986で申し込みの場合は件名を「カ
トリック文庫講座参加希望」として、氏名、身
分(一般参加など)、連絡先(電話番号)を明記。
申込に提出された個人情報、本講座受付のため
に利用します。

**カリタスジャパン
オンライン全国セミナー**
「コロナ禍と私たち
～叫びの中からともに見出す希望～」

日時 11月3日(水・祝) 10:00～16:00
オンライン (Zoom)
第1部 報告会「コロナ禍から見えてきた《叫び》」
10:00～12:30
各教区からの発表
第2部 討論会「《叫び》の中からともに見出す希望」
13:30～16:00
パネリスト 成井大介司教、他4人。
参加申込みは
<https://forms.gle/ZiCWyExv3rA9hPQv8>より。又は
セミナー申込として、info@caritas.jp に E-mail を送
付。申込 URL が送られます。
主催 カリタスジャパン事務局 ☎03-5632-4439

**新しい「ミサの式次第と第一
～第四奉献文」の変更箇所――**
2022年11月27日(待降節第1主日)
からの実施に向けて

2022年の待降節第1主日から開始される『ローマ・ミサ典礼書』ラ
テン語規範版第3版に基づくミサの実施に向け、式文の変更箇所に対
する学びと理解のために編まれた冊子。変更箇所は太字で示され、脚
注の形式で解説が付される。ミサに参加するす
べての信者にとって必携の一冊。
著者 日本カトリック典礼委員会・編集
版型 A5・96ページ
価格 260円(税込み286円)
発売日は10月19日
ご注文は日本カトリック中央協議会出版部へ。
☎03-5632-4429 FAX 03-5632-4456
全国のカトリック書店で取扱っています。



小泉純一郎氏の脱原発講演会

日時 12月11日(土) 13:00開場 14:00開演
場所 布池教会大聖堂
演題 一日本人としての思い～私たちの歩むべき道～
講師 脱原発を訴える小泉純一郎氏
定員 160名
申込み 11月初頭に小教区宛てに配布される案内をご覧ください。
主催 次世代を考える会(カトリック名古屋教区)
共催 トモダチ・ユニット
問合せ 次世代を考える会事務局 畑村
☎052-935-7180

講師の小泉純一郎氏はフクシマの被災状況、また『トモ
ダチ作戦』で高濃度の放射能被害を受け、保険もなく今も
苦しんでいる米兵の悲惨な状況を視察し、「原発推進」が
誤りであったことを認め、以来、「脱原発」を訴えて各地
を回って講演している。

外国船船員へカップラーメンのプレゼント

10月の教区ニュースに掲載されたことから、たくさんのカップラ
ーメンをご寄付をいただきました。ありがとうございます。
最初にプレゼントを渡した船は乗組員全員がフィリピン人で、シス
ターたちのタガログ語での会話も弾みました。
コロナ感染の影響で、当初の契約期間を超えても交代できず、上陸
できないまま長期間、船上で生活する船員は約20万人に上っていると
のことです。船員は私たちの生活に必要な不可欠な役割を果たしていな
がら、存在が忘れられています。



この活動が始まってすぐに
コロナ感染拡大があり、まだ
まだ手探りで活動が続いて
いますので、引き続き物心両
面でご支援をお願いいたしま
す。(難民移住移動者委員会)

**カトリック教会情報
ハンドブック2022
が発刊されます**

充実した巻頭特集と最新の住所録!
各ご家庭に1冊、ぜひお求めください!
発行 11月9日
価格 税込み550円



問合せ・お求めは
〒135-8585
東京都江東区潮見2-10-10
日本カトリック会館内
カトリック中央協議会
☎03-5632-4411
Fax 03-5632-4456

来年2022年2月、
名古屋教区は使徒座知
牧区としての設立から
100年の節目を迎え
る。
教区としての取り組み
は新型コロナウイルスの影
響もあり、遅れているの
が現状だ。とはいえ、松
浦司教と司祭評議会から
の提案が10月3日の教区
宣教司牧評議会でも検討
され、準備が整いつつあ
る。

最終的な目的は、未来
に向かってビジョンと希
望をもって新しい一歩を
踏み出すことだ。教会の

それは現状から出発
するほかにない。現状の
よい点は伸ばし、わるい
点は改める。
では現状のよい点わる
い点をどのように把握す
るかだが、それらを明ら
かにするために歴史
な検証が欠かせない。過
去にさかのぼって、現状
のよい点わるい点を生じ

た原因を究明する。この
ような過去があつて今が
ある、ということが理解
され、よい点については
まず神に感謝する。よく
ない現状についてはその
原因にさかのぼって反省
し、対策を考える。
こうしてこれから何を
なすべきかということが
見えてくる。

は、まさに上記の a ~ c
にあてはまる。
①については、教区の
歴史について学ぶことで
現状把握に努める。けっ
して物知り博士になるた
めに歴史の出来事に詳し
くなるのではないと心に
刻みたい。教区の歴史を
俯瞰的に見るためには、
同時に、その当時の世界
と日本の教会の姿勢、さ
らに社会的背景とを合わ
せて考察しなければなら
ない。
そして巡礼と祈りに
よって、現状についての
理解を深める。神から今
の私たちはどう見えてい
るか、を黙想する。そうし
て次の行動につなげてい
くことが可能となる。
(次号に続く)

外国船船員へカップラーメンのプレゼント

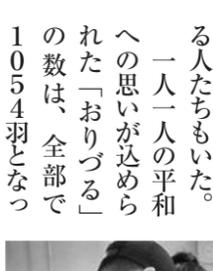
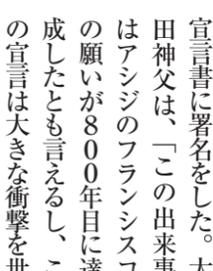
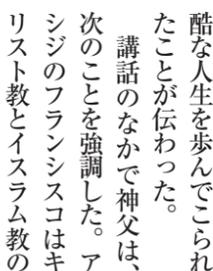
この活動が始まってすぐに
コロナ感染拡大があり、まだ
まだ手探りで活動が続いて
いますので、引き続き物心両
面でご支援をお願いいたしま
す。(難民移住移動者委員会)

「平和旬間に」
一宮教会「ファミリーニュース」9月号より
一宮教会では、平和旬
間(8月1日～8月15日)
行事として今年度、二つ
のことを企画し実行し
た。
ひとつは、8月1日10
時のミサの説教のなか
で、太田実神父「写真」
が「アシジの聖フランシ
スコと教皇フランシス
コ」の講話をした。もう
ひとつは、信徒皆で折紙
の裏面に平和への短い祈
りを書き、「平和のおり
づる」を折った。この「お
りづる」を8月1日の10
時のミサで奉納し、平和
旬間中、祭壇前に飾った。
ミサ説教で太田神父
は、まず教皇フランシス
コの映画「ローマ法王に
なる日まで」のダイジェ
スト版を聖堂左正面に映
し、教皇を紹介した。こ
の映像は映画の重要シー
ンを短くまとめたもの
で、瞬時ながらも現教皇
が故国アルゼンチンで過
酷な人生を歩んでこれら
れたことが伝わった。
講話のなかで神父は、
次のことを強調した。ア
シジのフランシスコはキ
リスト教とイスラム教の

和
解を求めに1219
年、エジプトに向かい、
イスラム教のスルタン
(君主号のひとつ)と会
見した。しかし、フラン
シスコ会内部の問題が発
生したため急ぎイタリア
アにもどり、残念なが
らこの会見は成果を上げ
ることができなかった。
ところが、この会見の
800周年の2019年
2月4日、教皇フランシ
スコはアラブ首長国連邦
を訪問し、イスラム教の
最高指導者、アフマド・
アル・タイブ師と「世
界平和のための人類きよ
うだい愛」に関する共同
宣言書に署名をした。太
田神父は、「この出来事
はアシジのフランシスコ
の願いが800年目に達
成したとも言えるし、こ
の宣言は大きな衝撃を世

界に与えた」と説いた。
7月初め、皆に呼び
かけた「平和のおりづ
る」は日に日に集まって
きた。日本の文化とも言
える「おりづる」、ベト
ナムやフィリピンなど外
国人グループの人たち
も参加してもらえたら
と、折り方のサンプルと
共に、折り方のコ
ピーも聖堂前に用
意した。「一度も
折ったことがな
い」と言うベトナムの青年の中に
は、サンプルを見
ながらその場で一
生懸命折ってくれ
る人たちもいた。
一人一人の平和
への思いが込めら
れた「おりづる」
の数は、全部で
1054羽となっ

た。
今、世界では、各地で
平和とは真逆の動きもあ
るし、生きるために故国
を離れざるを得ない難民
の人たちが増え続けてい
ることが報道されてい
る。わたしたちの祈りが
聞き届けられるよう、引
き続き祈りましょう。



**教区100周年を迎えるにあたって
～編集部の研修会**

礎知識を確認する研修を
行った。
以下は早川委員長の講
話の概要です。皆さんの
参考になれば幸いです。
何を行うか
記念事業を行う意義
は、一般論としては次の
ように考えられる。
a. 過去に学び、
b. 現状を把握し、
c. 未来へのビジョンを
もつ。
最終的な目的は、未来
に向かってビジョンと希
望をもって新しい一歩を
踏み出すことだ。教会の
よい点わるい点を生じ
た原因を究明する。この
ような過去があつて今が
ある、ということが理解
され、よい点については
まず神に感謝する。よく
ない現状についてはその
原因にさかのぼって反省
し、対策を考える。
こうしてこれから何を
なすべきかということが
見えてくる。
は、まさに上記の a ~ c
にあてはまる。
①については、教区の
歴史について学ぶことで
現状把握に努める。けっ
して物知り博士になるた
めに歴史の出来事に詳し
くなるのではないと心に
刻みたい。教区の歴史を
俯瞰的に見るためには、
同時に、その当時の世界
と日本の教会の姿勢、さ
らに社会的背景とを合わ
せて考察しなければなら
ない。
そして巡礼と祈りに
よって、現状についての
理解を深める。神から今
の私たちはどう見えてい
るか、を黙想する。そうし
て次の行動につなげてい
くことが可能となる。
(次号に続く)

「おりづる」を折るベトナムの青年たち



11月の教会暦	(祭) 祭日、(祝) 祝日、(記) 記念日
1日(日)	諸聖人(祭)
2日(火)	死者の日
4日(木)	聖カロロ・ポロメオ司教(記)
7日(日)	年間第32主日
9日(火)	ラテラン教会の献堂(祝)
10日(水)	聖レオ一世教皇教会博士(記)
11日(木)	聖マルチノ(ツール)司教(記)
12日(金)	聖ヨサファト司教殉教者(記)
14日(日)	年間第33主日
17日(水)	貧しい人のための世界祈願日
17日(水)	聖エリザベト(ハンガリー)修道女(記)
21日(日)	王であるキリスト(祭)
22日(月)	聖書週間(28日まで)
22日(月)	聖セシリアおとめ殉教者(記)
24日(水)	聖アンデレ・ジュン・ラク司祭と同志殉教者(記)
28日(日)	待降節第1主日
30日(火)	聖アンデレ使徒(祝)
5日(日)	待降節第2主日
8日(水)	宣教地召命促進の日(献金)
12日(日)	無原罪の聖マリア(祭)
19日(日)	待降節第3主日
25日(土)	待降節第4主日
25日(土)	主の降誕(祭)

11月	教区行事予定 (* 松浦司教)
7日(日)	教区東八事第二墓地合同追悼ミサ/中高生会/美濃加茂教会40周年ミサ*
9日(火)	難民移住移動者委員会/樹の会
11日(木)	顧問会*
12日(金)	正義と平和委定例会「学習会」
13日(土)	殉教者委定例会/信徒協幹事会*
14日(日)	三河B会議
16日(火)	カトリック看護協会例会
17日(水)	カリタス福祉委員会(700員議)
20日(土)	カリタス名古屋クリア
21日(日)	城北B会議/城東B会議/城南B会議/青年委員会/豊橋教会堅信式*
23日(火)	祝共助連絡会「共助の集い」月集*
25日(木)	典礼委員会
27日(土)	北陸B会議
28日(日)	北陸ブロック司祭会議*
29日(月)	北陸ブロック司祭会議*
10日(金)	正義と平和委定例会
11日(土)	殉教者委定例会/信徒協役員会
12日(日)	中高生会
14日(火)	樹の会/カトリック看護協会例会
15日(水)	カリタス福祉委員会(700員議)
16日(木)	顧問会*
18日(土)	レジオ名古屋クリア
27日(月)	テ・デウム*/教区付司祭・助祭の集い

建設費の返済に協力を

633件 31,368,358円
目標額 40,000,000円 (9/27現在)

達成率 約78.4%

郵便振替 00810-5-50605
加入者名 カトリック名古屋教区
通信欄に「福音館建設」と必ずご記入ください。

告知板

◆11月の炊き出し
木 4日(日) 布池、11日(日) 南山・樹の会、18日(土) 聖霊・南山・樹の会、25日(日) 北橋、金 5日(日) 喜望の会、12日(日) 一宮、19日(日) 布池、26日(日) 南山

社会福祉法人AJU自立の家事異動
10月1日付けで新常務理事に辻直哉氏が着任し、前常務理事の江戸徹氏は退任した。

11月
4日(木) 常任司教委員会 日本難民移住移動者委員会
9日(火) 日本難民移住移動者委員会
22日(月) 23日(火) 正義と平和全国集会

12月
2日(木) 常任司教委員会 日本難民移住移動者委員会
8日(水) 社会司教委員会
9日(木) 司教総会
13日(月) 管区司教会議

福音館便り ☎052(935)7180

カトリック名古屋教区 セクシュアル・ハラスメント 対応委員会 ホットライン

☎ 080-2625-4681

受付 月~金(祝日除く)
時間 10:00~12:00
13:00~16:00

名古屋市東区葵2-6-35
カトリック名古屋教区センター
相談の秘密、プライバシーは厳守します。
安心してご相談下さい。

名古屋オルガンの春&秋

日時 11月28日(日) 15:30~16:30
会場 カトリック五反城教会
「天よ、露を滴らせよ」
Rorate, caelidesuper
待降節の作品とオルガン連弾作品
吉田文&Th.マイヤー=フィービヒ(Org)
入場は無料(任意の寄付の協力をお願いします)
主催 名古屋オルガンの秋実行委員会
問合せ 二宮音楽事務所 ☎052-505-0151
ホームページ http://organaki.exblog.jp
新型コロナウイルス感染拡大状況により中止する場合があります。詳細はHP、または二宮音楽事務所まで。

名古屋教区ニュース お届け日の変更について

日本郵便(株)は10月1日から郵便物の土曜日配達休止やお届け日数の変更を実施します。教区ニュースの発行日程にも変更が生じます。教区ニュース11月号は10月28日(木)に発送予定ですが、お手元には11月1日~2日のお届けとなります。尚、宅急便による配達の変更はありません。

いよいよ始まります 日本カトリック正義と平和全国集会 2021年大阪大会

今年はオンラインで開催

第41回日本カトリック正義と平和全国集会が大阪教区主催で開催される。

日時 11月22日(月)~23日(火・祝)

分科会 「見て、みこばを聴いて、分かち合い、始めよう」
22日午後から23日の午後まで、30項目のテーマで分科会を開催。特別プログラムとして「中高生正義と平和・ユースフォーラム」と「子どもプログラムみんな地球人」も行なわれる。

詳細は特設サイト
http://osaka.catholic.jp/no_side/jptaikai2021.html を参照。

問合せは大会事務局まで
☎06-6942-1784 fax 06-6920-2203
申し込み締め切りは11月10日まで。

聖マリアの無原罪教育宣教修道会 「学び」の後期予定

○11月21日(日) ③弟子となる歩みの途中で
○12月19日(日) ①主がご自分の神殿に来られる。
*諸事情により一週間ずれることがあります。
参加希望者は日時をご確認ください。

場所 聖マリアの無原罪教育宣教修道会
岐阜修道院・聖マリア女学院(マドンナホール)
〒501-2565 岐阜市福富201
係 シスター碓(いかり) ☎058-229-3985(修道院)
碓の携帯080-1560-7429
メール080-1560-7429@docomo.ne.jp
(交通アクセス)
JR岐阜駅から市バス12番のバスに乗車、三田洞バス停下車(27~28分乗車)乗車時に電話を下さい。バス停で待っています。JR名古屋駅から約1時間です。自動車でも来られる方は聖マリア女学院でナビ設定して下さい。

正義と平和委員会勉強会

テーマ コロナワクチンについての正しい認識について(仮題)
講師 河田昌東(かわたまさはる)さん。
(NPO法人チェルノブイリ救援・中部理事。
2004年名古屋大学理学部を定年退職。専門は分子生物学、環境科学。最近では新型コロナウイルスに関する研究論文を読み込んでいる)

日時 12月10日(金) 10:30~12:00
会場 福音館(布池教会東隣り)
内容 コロナワクチンについて様々な情報がネットで飛び交っているが、本当のところはどうなのか。私たち一般の者にも分かりやすく説明。

事前予約制 今年も みんなで聴こう! パイプオルガン・聖歌・ハンドベルによる音楽のアドベントカレンダー、そして、クリスマスのお話

日時 12月11日(土) 13時開場 13時30分開演
場所 カトリック南山教会聖堂 名古屋市昭和区南山町1
(地下鉄鶴舞線いりなか駅下車 徒歩5分)
プログラム クリスマスキャロル、ソプラノ独唱、パイプオルガン作品、ハンドベルで奏でるクリスマスキャロル
演奏者 聖書朗読 シスター村上多美代(聖霊奉侍布教修道女会)、ソプラノ独唱 シスター伊藤晶(聖霊奉侍布教修道女会)、パイプオルガン吉田文、ハンドベル名古屋女子大学音楽第4ゼミ
入場料 無料(催し物後に、運営費用並びにホスピス聖霊後援会「ぶどうの会」への寄付をお願いします)
ご予約方法 ご予約フォーム(右QRコード)ウェブサイト
https://ninomusico.jimdofree.com
お電話052-505-0151二宮音楽事務所まで。

2021ピースあいち子ども企画展 「戦争の中の子どもたち」「戦争と動物たち」展

みんなの「戦争と平和の資料館」では標記の企画展を開催中です。

日時 10月5日(火)~12月4日(土) 11:00~16:00(最終日は15:00)
場所 戦争と平和の資料館 名古屋市東区よもぎ台2-820
☎052-602-4222
入場料 大人300円、小中高生100円(ドニエコきっぷ・一日乗車券を利用してご来館の方は大人250円、小中高生は80円に入館料割引。)
休館日 日曜日、月曜日
問合せ 戦争と平和の資料館 ☎052-602-4222